



# 花上きよし市政レポート

2024年8月(第521号)



## 2024年9月29日(日)開催

## 2027横浜八景島トライアスロンフェスティバル

### 横浜のトライアスロン大会は花上市議が生みの親



▲花上市議、松沢知事(当時)、岩城本部長とドリームチームでゴールイン

花上喜代志横浜市議が横浜市トライアスロン協会会長として提案して始まった横浜市のトライアスロン大会は、5月に世界大会(みなとみらい)、9月にシーサイド大会の年2回開催されています。

5月の世界大会には49万人の観客が会場のみなとみらいに来場、過去最大の大会となり、大成功を収めました。

9月の八景島大会も14回目を迎え参加募集人数は1,190名、申込〆切が8月13日と決まり、目下多くのアスリートが申し込んでいます。

花上会長は、世界大会のイベントで山下公園の前の横浜港を泳ぎ、八景島大会でもドリームチームとして、松沢神奈川県知事(当時)、岩城トライアスロン本部長と共に出場、八景島コースを泳ぎました。

今や横浜市は世界のトライアスロンシティとなりました。

花上市議が横浜のトライアスロン大会を提案したキッカケは、横浜が公共下水道を整備して家庭や工場から出る雑排水を下水処理場で浄化、その結果川がきれいになり、横浜港がきれいになったことをPRするためと語っています。

そこで、横浜の世界大会、八景島大会のイベントで自ら泳いで、横浜の海がきれいになったことを証明したのです。



▲横浜港を泳ぐ花上市議



◀ 初当選以来46年間早朝議会報告会を続けている花上市議

毎月瀬谷区民の皆さんと報告会で意見交換 ▶





横浜市議員

# かわら版瀬谷 花上きよし市政レポート

2024年8月(第521号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749  
瀬谷区三ツ境174-37

山中市長

## 「子育てしたいまち横浜」に全力！

花上市議は、山中市長に子育て支援の政策を数々提言してきました。

それを受けて、6月14日山中市長は内閣府を訪れ、工藤副大臣に次の要望を行いました。

- ① 妊婦健康診査等にかかる公費負担の充実
- ② 「小1の壁」の打破に向けた取り組みの推進
- ③ 子どもの医療費助成の充実

以上3点の要望に対し、工藤副大臣は「日本最大の指定都市である横浜市が取り組んでいる課題は、国においても取り組むべき共通の課題と認識した」、「夏休みの昼食提供などの横浜市の取り組みは国としても参考にしたい」と述べ、「課題解決に向け取り組んでいく」と決意を述べました。

人口減少時代、横浜の子育て政策が国を動かすキッカケとなるように、花上市議は山中市長と共に引き続き全力で取り組んでいきます。



▲山中市長に要望書を手渡した花上市議



▲山中市長と語り合う花上市議

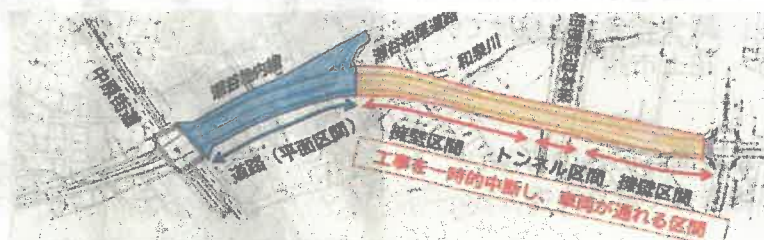
## 相鉄線「瀬谷地内線」を立体化！花上市議の要望実現へ！

令和9年3月に開催される国際園芸博（グリーンエキスポ2027）に間に合うように、横浜市は瀬谷区地内線（二ツ橋中部地区）を立体化する工事に着手することになりました。

二ツ橋交差点から相鉄線をくぐり、東野の瀬谷地内線までを結ぶ道路を整備します。

完成は令和10年度となりますが、園芸博開催期間は相鉄線のトンネル区間は車両の通行が可能となります。

### ▼相鉄線相沢踏切り



「GREEN×EXPO 2027」開催期間は、会場周辺の交通環境を改善するため、工事を一時中断し、車両を通れるようにします。

※自転車・歩行者は、安全確保ができないため、通行はできません。